

2019年11月28日

東急不動産株式会社

ワーカーの健康・知的生産性向上を目指すオフィスビル評価 「渋谷ソラスタ」CASBEE-ウェルネスオフィス認証を取得 ～“第一号”の認証取得物件として最高位Sランク評価に～

東急不動産株式会社（本社：東京都渋谷区、社長：大隈 郁仁）は、2019年3月竣工の「渋谷ソラスタ（以下、本物件）」において、CASBEE（キャスビー/建築環境総合性能評価認証）の新たな認証としてスタートした「CASBEE-ウェルネスオフィス（以下、「CASBEE-WO）」の最高位となる「Sランク」を取得したことをお知らせします。なお、「CASBEE-WO」評価認証制度は2019年6月に開始されたもので、本物件は制度開始後初の第一号認証取得物件となります。

■ 環境と健康に配慮「CASBEE-スマートウェルネスオフィス」にも認定

本物件は、これまで「CASBEE-建築（新築）」のSランク認証や、DBJ Green Building 認証の最高位となるFive Starsの取得など、環境性能が高く社会に配慮した建築物として高い評価を受けてまいりました。この度取得した「CASBEE-WO」は、ビルで働く人々が健康で知的生産性向上を目指すことができるオフィスビルに対して与えられるもので、これを目指したハード・ソフト両面での取り組み内容を評価するものです。なお、「CASBEE-建築」と「CASBEE-WO」の2つの認証を取得することで、本物件は環境と健康双方に配慮したオフィスビルとして「CASBEE-スマートウェルネスオフィス」にも認定されています。



■ 働き方改革の実現に向け、ワーカーの知的生産性向上・多様な働き方に対応

オフィスにおける働き方改革推進や健康経営志向の高まりにより、各企業はワーカーの快適性・健康性に加え、業務効率や労働生産性の向上を目指した様々な取り組みを試行しています。当社はオフィスビル事業のコンセプトを「building smiles ～はたらく人を笑顔に～」と定め、これまでワーカーの働きやすさだけでなく、一日の大半を過ごす場所であるからこそ健康で快適な環境を提供できるようなビルづくりに取り組んでまいりました。

本物件にも、最上階の空間を活用してスカイテラスとスカイラウンジを設置し、全ての階にテナント用のグリーンテラスを設けました。共用のオープンスペースを活用することでコミュニケーションを喚起するとともに、オフィス環境に不足する緑や新鮮な空気を身近に感じてもらい、ワーカーのストレスの軽減や知的生産性の向上に寄与することを目指しています。また、共用スペースの混雑状況やワーカーの居場所の把握、個人で空調制御が可能なアプリなどのIoTサービスを導入し、ワーカーの利便性を向上し多様な働き方のサポートにも取り組んでおり、こうしたハードとソフト両面の取り組みが今回の最高ランクでの認証評価につながったものと考えています。



渋谷ソラスタ 屋上「スカイテラス」



■ CASBEE-ウェルネスオフィス

「CASBEE-ウェルネスオフィス」とは、国土交通省が公表した「健康性、快適性等に関する不動産に係る認証制度のあり方についてのとりまとめ」（2018年3月公表）を受け、2019年度に一般財団法人 建築環境・省エネルギー機構（IBEC）が策定したもので、建物利用者の健康性、快適性の維持、増進を支援する建物の仕様、性能、取組みを評価する仕組みです。建物内で執務するワーカーの健康性、快適性に直接的に影響を与える要素だけでなく、知的生産性の向上に資する利便性や建築物の安全・安心性能の基本性能に加え、運営管理、基本性能を運用するプログラムについても併せて評価に取り入れて評価を行います。

※（一財）IBEC「CASBEEウェルネスオフィス先行評価認証制度による認証物件の公表について」より

■ 「渋谷ソラスタ」概要

所在地	東京都渋谷区道玄坂一丁目21番1号
用途	事務所、集会場（インキュベーションオフィス等）、店舗、駐車場等
敷地面積	約 4,128㎡
延床面積	約46,954㎡
階数	地上21階、地下1階
高さ	約107m
事業主体	一般社団法人道玄坂121 （東急不動産および地権者で組成した事業会社）
プロジェクマネージャー	東急不動産株式会社
設計監修	株式会社日建設計
設計者	清水建設・東急設計コンサルタント設計共同企業体
施工者	清水建設株式会社
竣工	2019年3月29日



SHIBUYA SOLASTA

